

明和町に点在する^{ぼうしよくぶんか}紡織文化と関係が深い神社

明和町には今でも下御糸地区養川で御絲織物株式会社が織物を生産するなど、古代から紡織文化が盛んな地域です。

町内の神社にも織物との関係がうかがえる名前の神社や、織物に関連する神様を^{まつ}祀る神社がたくさんあります。

^{おみ}麻績神社 ^{なこみ}(中海)

^{おりと}織糸神社跡 ^{あさお}(麻生) ^{あめのたなばたひめのみこと}天棚機姫命

^{おりどの}織殿神社 ^{こやぶ}(小藪) ^{あめのやちひめのみこと}天八千千姫命

^{ながしらはのかみ}竹神社 (牛葉) 長白羽神



麻績神社



織糸神社跡



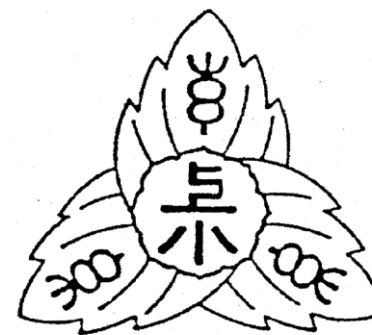
織殿神社

キーワード：伝統産業、紡織、神社、織物、祭神

小学校の校章にも紡織文化との関わりが!?

上御糸小学校

桑の葉をモチーフにしたと思われる三枚の葉に、「糸」の字が篆書体^{てんしよたい}であしらわれています。

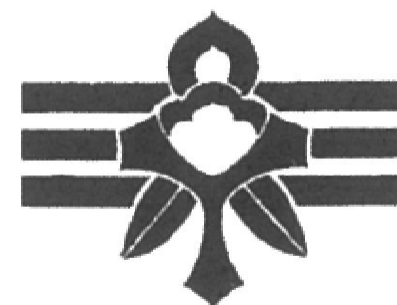


上御糸小学校の校章

下御糸小学校

三種^{さんしゆ}の神器^{じんき}である勾玉^{まがたま}、鏡^{かがみ}、剣^{けん}と二葉で「糸」の字をデザインし、三本の白糸の上に配されています。

『学校要覧』より



下御糸小学校の校章

それぞれの地域の歴史や文化の特徴が学校の校章に表れているね！

キーワード：伝統産業、紡織、地名、麻績郷、御糸、機織り